

四日市商工会議所

複数品目

基本情報

対象国	シンガポール・アメリカ等	輸出額	約1600万(2023年度見込み)	加盟者数	個社(10社程度と連携)
主な販売先	外食、小売	活動地域	三重	品目数	複数
希望スキーム	間接輸出	備考	-		

継続的な輸出に向け、商社と食品メーカーとのパイプとして地域一丸での輸出促進を図る

四日市地域において、バイヤーや商社のニーズに食品メーカーが的確に応えていけるようサポートし、適宜事業内容の検証や効果的な販売先の検討を行うことで、費用対効果の高い着実な輸出拡大を目指す。

団体概要

所在地 三重県四日市市

設立年 1893年

事業内容 中小企業の食品輸出を目指し、新たな販路開拓、輸出拡大への取組展開

認証取得 -

生産規模 -



取組の経緯 / 概要

- ・四日市は交通インフラが整備されており、農林水産物および食品の生産に盤石な基盤を持つ県内でも有数の地域である。
- ・国内では少子高齢化が進み需要が減少する一方、世界の食のマーケットは、世界人口の増加と食文化の変化により、今後も需要が拡大していくと見込まれていることを踏まえ、当地域で生産・製造される主要品目について、今後新たな需要が見込まれる海外市場をターゲットとし、輸出促進に向けた取り組みを展開している。
- ・国内でパートナーを組む輸出商社より海外ニーズ情報を取得し、2023年はシンガポールとアメリカ(ハワイ)を対象とした事業に取り組んでいる。

取組の成果

- ・輸出金額：0円(2019年度)→1600万円(2023年度)
- ・海外におけるオンラインショップでの販売機会獲得(1件)
- ・展示会へ出展：FOODEX JAPAN 6社と共同ブースを出展し商談機会獲得
- ・商談実績：新規で6件実施(シンガポールにて現地レストラン運営グループ等との商談、ハワイにて現地レストランシェフ等との商談)

取組のポイント

効果的な輸出国を選定したうえで四日市として一丸となり、商品の魅力・歴史・作り手の拘りを最大限に発信

輸出を進める上で抱えていた課題

TASK

課題
1

中国側の輸入規制等の制約・課題が多く、対応が困難

TASK

課題
2

輸出品目や金額が伸び悩んでおり、効果的な販促が必要

TASK

課題
3

商品の特性や魅力が適切に発信できていない

輸出成功のポイント

効果的なターゲット国を選定

中国向け輸出の経験も活用し、国内商社より海外マーケット情報を取得して、シンガポール・アメリカ向けの輸出取組を開始

地域一丸となって現地小売り・レストランでPR

ターゲットを明確にし、「四日市」としてフェアに出品・試食等のPR活動を行うことで、地域一丸での訴求を実施

プレゼン資料やチラシの英訳化で効果的に訴求

現地PR活動時に、歴史・美味しい食べ方・作り手の拘りを発信する資料を四日市の各社と連携し作成

サプライチェーン別取組

マーケットインでの商品開発

- PRイベント後に、現地消費者の商品への反応等の情報を商社より取得し、現地ニーズを捉えた商品開発・改良に活かす

パートナー商社と協力して最適な商流を構築

- パートナー商社の現地調査を基に四日市のメーカーからニーズのある商品を収集して輸出を依頼、取扱決定商品の販売促進も連携

海外でのPRの実施

- シンガポールの現地レストラン運営グループとの商談を実施
- ハワイ現地のレストランでのPR活動を実施

商品選定・開発

流通

販売

今後の輸出拡大に向けて

シンガポール・アメリカ向けの継続的な輸出・販路確立と拡大を目指す。

上記目標を達成するために、商品を輸出するのみでなく、現地の小売り・レストランに地域・商品の魅力・作り手の拘り等が理解されるように、パートナー商社と協力しつつ密に情報連携や発信を行っていく。